

データ破壊サービスチェック表

確認日：2024年 6月 29日（土）

1	顧客名	一般社団法人 電子情報通信学会 東北支部						
2	作業場所 (現地の場合、電源有無チェック)	現地						
3	対象物、台数	サーバー	ノートPC	HDDのみ	SSD	USB	iMac	その他
			2					
4	サイコー側でのHDD取り外し有無	有						
5	証明書（写真撮影）の有無	有						
	(有の場合) 証明書提出方法	郵送						
	(郵送の場合) 送付先・宛名	〒980-8577	仙台市青葉区片平2-1-1東北大学 電気通信研究所 廣岡・葛西研究室					葛西様
6	出張費発生有無	無						
		※ 6 台以上の現地作業の場合、回収員だけでは時間がかかるため、追加人員を手配する必要があります。 ただし、状況により判断。（サーバー 1 個にHDDが複数台の時等）						
7	その他注意点	(例) 当日に作業する必要がある、写真の撮り方指定あり、証明書作成期日 等						

※注意点※ お客様に説明しましょう！

☐	個数の単位は、機器の台数ではなく記録媒体の台数になります。 (サーバー 1 個にHDDが 3 台入っている場合は 3 台分の料金が発生します。)
☐	解体した上で記録媒体が入っていなかった場合は、解体費用として半額頂戴致します。
☐	若干の作業音がします。(穴を開ける作業は10秒/台)

※受注後の流れ※

①配車

エフレボで配車をする時、備考欄に「データ破壊がある旨」+「作業場所(センターor現地)」を記載。
こちらのチェック表をPDFにして、エフレボのドキュメントに添付する。(センター連絡後でも可)

②センターへの連絡

センターで作業の場合：前日までメール
※必ずこちらのチェック表を使用。メールベタ打ち禁止(担当・案件ごとの情報量の差を無くするため)
※現地作業の場合：不要
【宛先】センター役割者
【CC】センター統括課(生島係長、知希さん、佐藤翔太さん、永澤しおりさん、阿部杏和さん)
佐々木守さん、伊藤孝彦さん、スポットチーム配車担当
※機密チームにて回収する場合、CCに機密チームも追加する。